

地域とともに20年 「NPO法人生活バス四日市」の活動内容について

地域住民と地元企業と行政との協働で走らせる「生活バスよっかいち」
生活バス運行による買い物難民と地域活性化の取り組み



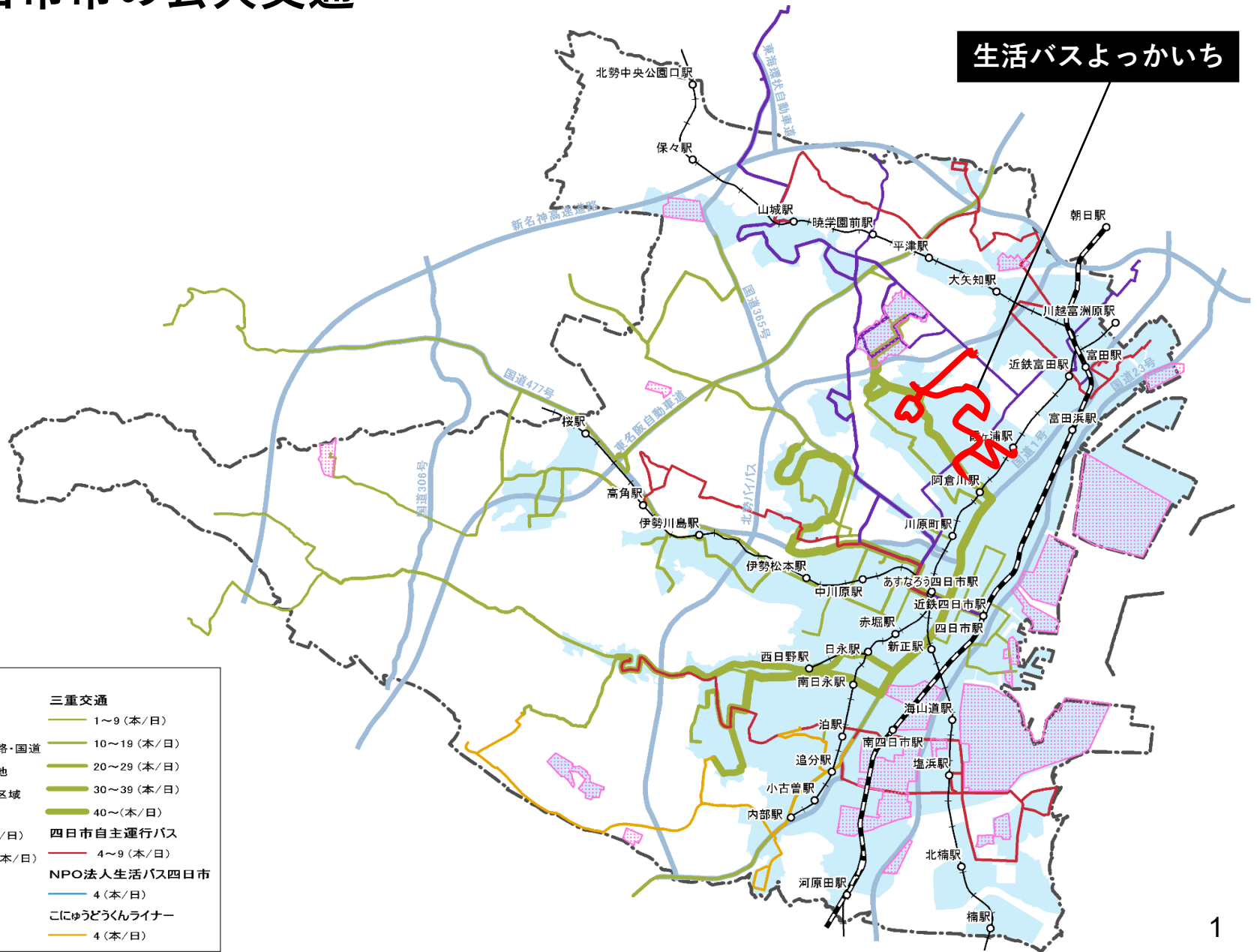
NPO法人生活バス四日市理事長 西脇 良孝

生活バスよっかいち20周年記念講演会

令和6年1月20日

四日市市の公共交通

生活バスよっかいち



凡例	
	私鉄
	JR線
	高速道路・国道
	工業団地
	市街化区域
三岐鉄道	
	1~9(本/日)
	10~19(本/日)
四日市自主運行バス	
	4~9(本/日)
NPO法人生活バス四日市	
	4(本/日)
こにゅうどうくんライナー	
	4(本/日)
三重交通	
	1~9(本/日)
	10~19(本/日)
	20~29(本/日)
	30~39(本/日)
	40~(本/日)

時刻表 [月曜日から金曜日まで運行(振り替え休日・祝日も運行)]

●かすみがうら駅方面

バス停名	時 刻			
	①	②	③	④
運行便(往路)				
スーパーサンシ	8:00	10:35	13:20	16:20
守屋レディースクリニック前	8:02	10:37	13:22	16:22
東垂坂北	8:04	10:39	13:24	16:24
東垂坂中	8:04	10:39	13:24	16:24
東垂坂南	8:05	10:40	13:25	16:25
垂坂公会堂	8:08	10:43	13:28	16:28
垂坂口	8:09	10:44	13:29	16:29
大谷台1丁目	8:12	10:47	13:32	16:32
大谷台2丁目南	8:14	10:49	13:34	16:34
大谷台2丁目北	8:16	10:51	13:36	16:36
大谷台小学校北門前	8:17	10:52	13:37	16:37
南垂坂	8:18	10:53	13:38	16:38
いとう整形外科前	8:19	10:54	13:39	16:39
垂坂公園北口	8:20	10:55	13:40	16:40
東垂坂	8:20	10:55	13:40	16:40
ヴィラ四日市前	8:21	10:56	13:41	16:41
いかるが	8:22	10:57	13:42	16:42
いかるが東	8:22	10:57	13:42	16:42
いかるが橋	8:23	10:58	13:43	16:43
カスミハイツ前	8:24	10:59	13:44	16:44
いかるが南	8:25	11:00	13:45	16:45
別名3丁目北	8:25	11:00	13:45	16:45
パンのブルーミング前	8:26	11:01	13:46	16:46
別名3丁目	8:27	11:02	13:47	16:47
別名4丁目	8:28	11:03	13:48	16:48
くわしん前	8:29	11:04	13:49	16:49
別名1丁目	8:30	11:05	13:50	16:50
山手赤尾モータース	8:30	11:05	13:50	16:50
山手中学校前	8:31	11:06	13:51	16:51
四日市羽津医療センター	8:34	11:09	13:54	16:54
大宮西町	8:39	11:14	13:59	16:59
志氏神社前	8:40	11:15	14:00	17:00
羽津中1丁目	8:41	11:16	14:01	17:01
羽津郵便局前	8:42	11:17	14:02	17:02
韓国料理唐辛子本店前	8:43	11:18	14:03	17:03
かすみがうら駅	8:44	11:19	14:04	17:04

●スーパーサンシ方面

バス停名	時 刻			
	①	②	③	④
運行便(復路)				
かすみがうら駅	8:50	11:30	14:30	17:20
韓国料理唐辛子本店前	8:51	11:31	14:31	17:21
羽津郵便局前	8:52	11:32	14:32	17:22
羽津中1丁目	8:53	11:33	14:33	17:23
志氏神社前	8:54	11:34	14:34	17:24
大宮西町	8:55	11:35	14:35	17:25
山手中学校前	8:57	11:37	14:37	17:27
四日市羽津医療センター	9:00	11:40	14:40	17:30
山手赤尾モータース	9:04	11:44	14:44	17:34
別名1丁目	9:04	11:44	14:44	17:34
くわしん前	9:05	11:45	14:45	17:35
別名4丁目	9:06	11:46	14:46	17:36
別名3丁目	9:07	11:47	14:47	17:37
パンのブルーミング前	9:08	11:48	14:48	17:38
別名3丁目北	9:09	11:49	14:49	17:39
いかるが南	9:09	11:49	14:49	17:39
カスミハイツ前	9:10	11:50	14:50	17:40
いかるが橋	9:11	11:51	14:51	17:41
いかるが東	9:12	11:52	14:52	17:42
いかるが	9:12	11:52	14:52	17:42
ヴィラ四日市前	9:13	11:53	14:53	17:43
東垂坂	9:14	11:54	14:54	17:44
垂坂公園北口	9:14	11:54	14:54	17:44
いとう整形外科前	9:15	11:55	14:55	17:45
南垂坂	9:16	11:56	14:56	17:46
大谷台小学校北門前	9:17	11:57	14:57	17:47
大谷台2丁目北	9:18	11:58	14:58	17:48
大谷台2丁目南	9:20	12:00	15:00	17:50
大谷台1丁目	9:22	12:02	15:02	17:52
垂坂公会堂	9:26	12:06	15:06	17:56
垂坂口	9:27	12:07	15:07	17:57
東垂坂南	9:28	12:08	15:08	17:58
東垂坂中	9:29	12:09	15:09	17:59
東垂坂北	9:30	12:10	15:10	18:00
守屋レディースクリニック前	9:32	12:12	15:12	18:02
スーパーサンシ	9:34	12:14	15:14	18:04

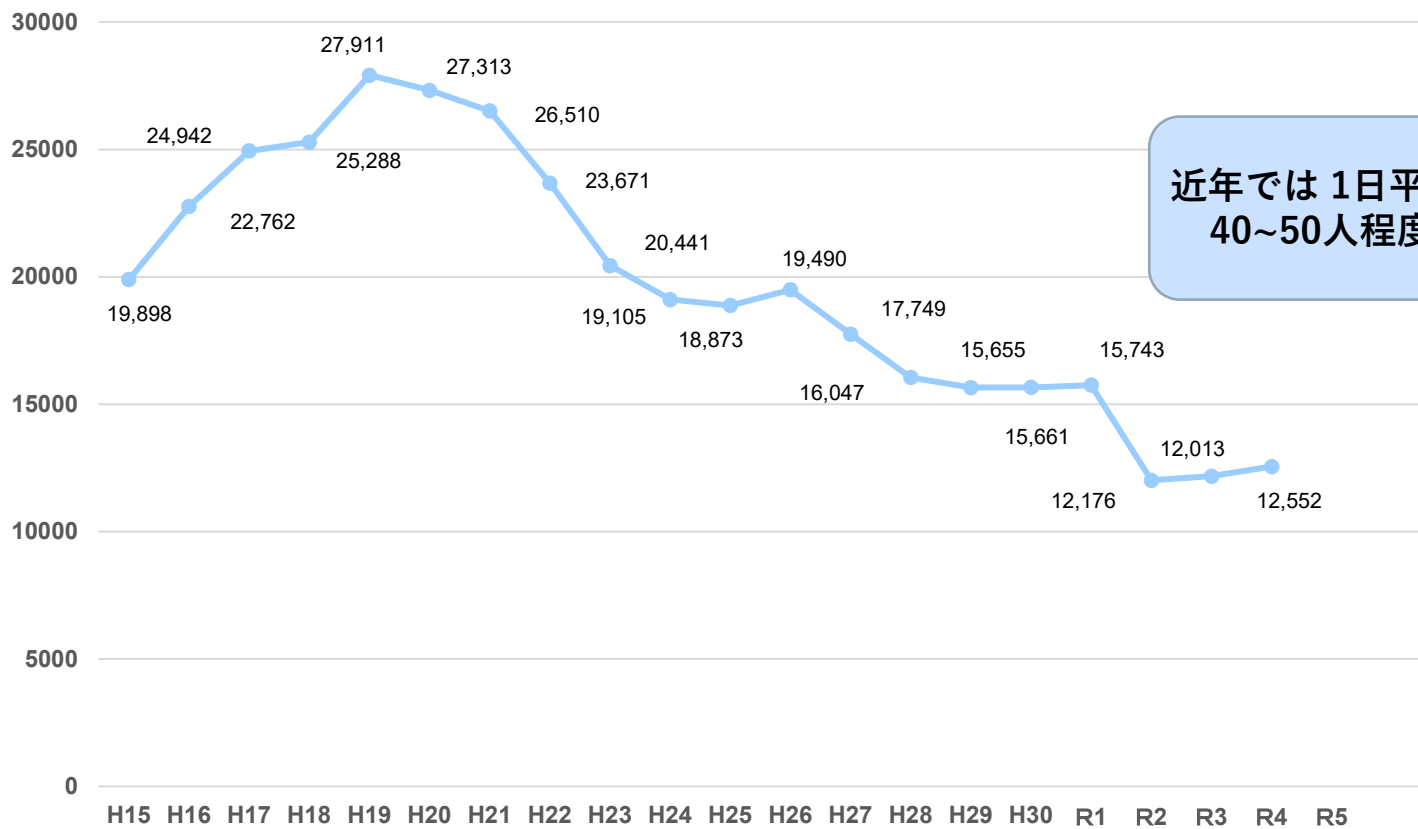
生活バスよっかいちのこれまで

平成14年2月	三重交通より、5月末にバス路線垂坂（いかるが）線の廃止が、行政を通じて羽津地区連合自治会に通達があった。
平成14年4月	バス路線廃止の影響を強く受ける羽津いかるが町自治会にて、住民を対象にアンケートを実施。アンケートの結果、買い物・病院へのアクセス手段がなくなるのは困るという意見が圧倒的であった。（回答152人）
）	<ul style="list-style-type: none"> ・住民調整 ・試験運行（平成14年11月） ・バス路線の許認可取得（平成15年3月）
平成15年4月1日	本格運行開始（1乗車100円）
平成15年4月	福祉事業の一環として高齢者の方々を西部老人福祉センターに送迎開始。（月1回）
平成19年5月	路線を変更し垂坂公会堂に乗り入れ。停留所を8箇所新設、1箇所廃止。
平成19年7月	NHK”ご近所の底力“出演
平成20年8月	「四日市市制111周年記念～未来へとさらに羽ばたく～市民活動賞」 受賞
平成20年12月	総務省「平成20年度地域づくり総務大臣表彰」 受賞
平成21年3月	経済産業省「ソーシャルビジネス55選」 受賞
平成22年10月	大谷台へ路線延長
平成25年10月	中部運輸局「公共交通の利用拡大等に寄与している団体」 表彰
平成30年10月	「大谷台小学校北門前」バス停を新設
令和4年7月	「垂坂公園北口」バス停を新設
令和5年4月	四日市市より感謝状贈呈
令和5年10月	「生活バスよっかいち沿線見どころマップ」発行



利用者数の推移

利用者数
(人)



生活バスよっかいちの特徴

1. 地元企業との協働

- ・日常生活に不可欠なスーパーや病院などを結んだバス路線とし、スーパーや病院に協賛金を依頼。
→バス停の設置による集客・宣伝の他に、共存してつくる住みよいまちづくりなど地域貢献の趣旨を理解してもらい協賛を得ている。
- ・スーパーでは、協賛金の他に「買物特典カード」を発行し、バスに乗って買い物をした利用客に対し得点に応じた景品を提供していただいている。

2. 低利用料金の設定

- ・できるだけ利用していただきやすいように低料金を設定。
- ・応援券（全区間フリーパス、1家族2枚配布）は月末に注文をとり宅配。

1乗車	回数券 (11枚)	応援券		
		1ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
100円	1,000円	1,000円	5,000円	10,000円

生活バスよっかいちの工夫点

1. 生活に密着したバス路線の選定

- ・生活に必要な、商店、病院、郵便局、鉄道駅、市民センターなど公共施設をルート化。

2. 車両の特徴

- ・運営資金の調達が十分でないため、バス事業者の既存車両を使用。
乗合バス機能をフル装備した中型バス車両の中から、出来るだけ床の低い乗降し易い車両を投入。

3. バス停の工夫

- ・バス停の間隔を200～300mと短くしてバス停をできるだけ多く確保し歩く距離を短くした。
- ・バス停は当初 21箇所であったが要望で 36箇所と増やした。
- ・協賛金をいただいている事業者の前にバス停を設置し、バス停名は事業者名を付けた。

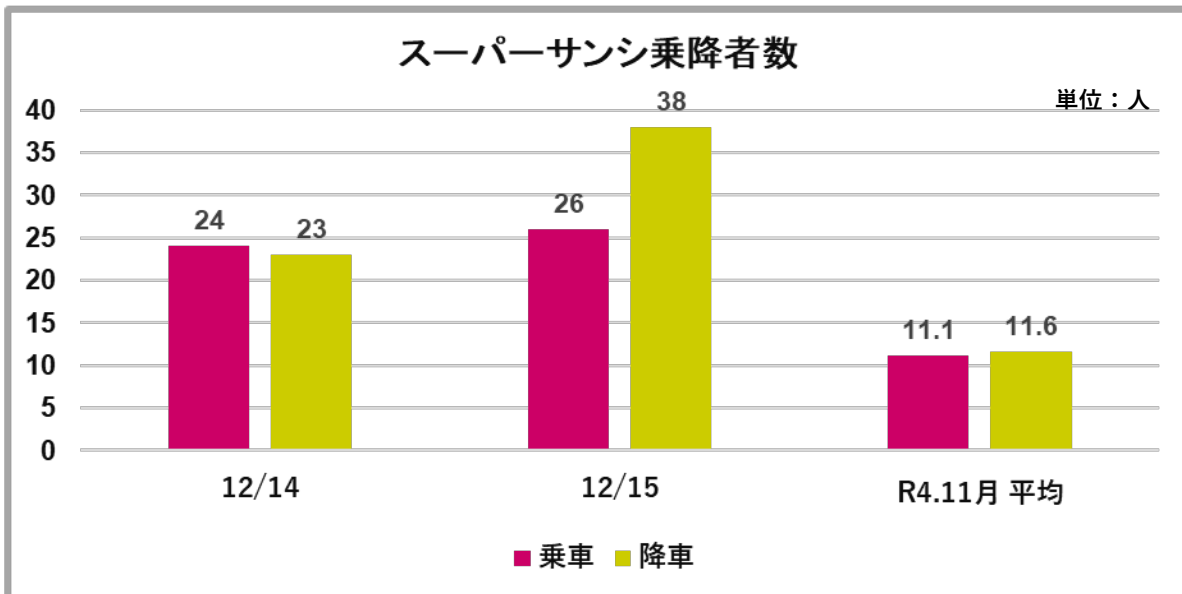
4. 地域住民の交流の場としてのサービス提供

- ・生活バスよっかいち沿線散策ツアーや買い物ツアーを実施。
- ・コロナ禍前は、年4回1人5,000円程度の低料金で日帰り旅行（花見、観光、ハイキング、年末ツアーなど）を企画実施。

生活バスよっかいち 体験乗車・買い物ツアー

実施日：令和4年12月14日（水）・12月15日（木）

参加人数



体験乗車・買い物ツアーの様子



参加者のご意見

- ・ 今日も“バス友”と一緒に買い物へ行けて楽しいです。
- ・ 週に2～3回バスで買い物へ行きますが、サンシさんの品は新鮮で品数が豊富なので助かります。
- ・ これからも生活バスに乗って買い物へ行きたいです。やはり自分の目で見て買物がしたいです。
- ・ 普段生活バスを利用したことがなかったので、貴重な機会となりました。
生活バスが廃止になると自分も将来的に困りますが、生活バスの車内で皆さんの話を聞き、
廃止になることで困る方が多くいることを実感し、改めて生活バスを存続してほしいと思いました。

生活バスよっかいち体験乗車・沿線散策ツアー

実施日：令和5年11月25日（土）

四日市港ポートビル ▶ 垂坂公園（昼食） ▶ 志氏神社



四日市港ポートビル



垂坂公園



志氏神社



参加者のご意見

- ・ 外出の機会のない自分に皆さんと一緒にできることがありがたいです。
- ・ 生活バスの運行をずっと続けてほしいです。

「生活バスよっかいち沿線見どころマップ」作成

生活バスよっかいち沿線見どころマップ

作成：生活バスよっかいち沿線見どころマップ作成スタッフ
 発行年月日：令和5年3月
 作成協力：路線図ドットコム 伊藤南之
 編集カウンセラー(市民部門) 横枝正史

参考資料：羽津ふれあいマップ(H27年8月発行)
 ・大矢知地区ふるさとMAP(R2.3月吉日)
 ・WEBで検索

生活バスの路線時刻表



沿線見どころバーチャルツアー



志岐神社 坂坂山観音寺 九三大師 斑鳩山浄恩寺



公共交通機関がスマホで検索できる！

生活バスよっかいちの時刻や経路はGoogleマップで検索できます！

簡単！
 バス名がわからなくても出発地と目的地を入力すればルート検索ができます！

確実！
 時刻表を調べなくてもバスの時刻が表示されます！

便利！
 徒歩・バス・電車など複数の移動手段を組み合わせたい検索ができます！

※Googleマップの検索機能、路線検索機能をご利用ください。

※時刻表は最新の時刻表を必ずご確認ください。

※時刻表は最新の時刻表を必ずご確認ください。

※時刻表は最新の時刻表を必ずご確認ください。

協賛企業 (50音順・敬称略) (-----現在)

- 1. いとう整形外科クリニック
- 2. 株式会社オガワホーム
- 3. 三十三銀行
- 4. 守屋レディースクリニック
- 5. ヴィラ四日市
- 6. オンライン株式会社
- 7. スーパーサンシ大矢知店
- 8. 山本新聞店
- 9. オーエックス株式会社
- 10. 北伊勢上野信用金庫
- 11. 東ソー株式会社
- 12. 四日市羽津医療センター

協力自治会

- 大谷台二丁目自治会
- 羽津いかるが町自治会
- 大谷台地区連自治会

利用者の評価

利用者の属性・利用目的の概要

- ・バスの運行時間帯から、通常の通勤通学などの利用者は少ない。
- ・女性と高齢者（男女）がほとんどである。
- ・利用目的は、買い物や通院が多い。

利用者の反応

- ・高齢者が一人で病院や買い物に行けるようになり、家に閉じこもることなく、日常生活に変化を与えられたと喜ばれている。
- ・朝は通院、午後は買物と一人で一日で利用する回数も増え、バスが生活リズムに浸透してきたと思われる。
- ・発足当初 21箇所 のバス停を利用者の要望で、H19.5より 31箇所 に増やしたところ、利便性がよくなったと利用者は増加し喜ばれた。
- ・H22.10より大谷台団地まで路線延長（8.4km→11.5km）し、バス停も34箇所に増やした。
 - バス停の増設に伴い運行本数（5.5→4.5）減少
 - 沿線地域におけるスーパーやコンビニの増加、運転者の高齢化 } 利用者減少
- ・令和4年度より、バスの本数を4.5→4.0に減少したが、大きな影響はなかった。

今後の課題

1. 新たな利用者の確保

- ・利用者の高齢化及び生活環境が変化（高齢者の運転の増加による利用者の減少）する中で、新たな利用者の確保が必要。

《対応策》

- ・「バスに乗ってバスを残そう」と存続を訴える。
- ・沿線自治会への説明。
- ・新聞への広告。

2. 協賛金の減少

- ・令和6年度以降さらに協賛金の減少が懸念される。

《対応策》

- ・近鉄阿倉川駅周辺の事業者へのアタック。
- ・従来路線沿線事業者へのアタック（OBへの地域貢献を訴える）

3. 若い人への運営引き継ぎ

まとめ

生活バスよっかいち企業や自治会の皆さんの御協力もあり、20年運行出来たということは、車を運転出来ない人や高齢者の移動手段を確保するための社会実験の成功例だと思っています。これも、地域でコミュニティバスを運行出来たのは企業や自治会の皆様のご協力があるからこそだと思っています。

人生100年時代を迎えるにあたり、コミュニティバスは今後も必要不可欠であると考えています。

これまでに、市内の他地区でもコミュニティバスの誕生に向けての検討が行われましたが、運行には至っていません。

ご要望があれば、コミュニティバスの運行までのノウハウをお話しします！

“生活バスよっかいち”の活動内容はホームページ <https://www.rosenzu.com/sbus/> に掲載しておりますので、是非ご確認ください。

本日はご清聴ありがとうございました。